



生誕180年記念

ごしょうせき

呉昌碩の世界

Wu Changshuo: The 180th Anniversary of His Birth

生誕180年記念 呉昌碩の世界
— その魅力と受容 —

A Master Calligrapher's Allure and Reception
Wu Changshuo: The 180th Anniversary of His Birth

2023年 2024年
12月16日(土) → 3月6日(水)

1期:12/16(土)~1/10(水) 2期:1/12(金)~2/7(水) 3期:2/9(金)~3/6(水)



[ウェブサイト] <https://www.taitogeibun.net/asakura/>

生誕180年記念 呉昌碩の世界
— 金石の交わり —

From Bronze and Stone to Ink and Brush
Wu Changshuo: The 180th Anniversary of His Birth

2024年
1月2日(火) → 3月17日(日)

前期:1/2(火)~2/12(月・休) 後期:2/14(水)~3/17(日)



[ウェブサイト] <https://www.tnm.jp/>

生誕180年記念 呉昌碩の世界
— その魅力と受容 —

A Master Calligrapher's Allure and Reception
Wu Changshuo: The 180th Anniversary of His Birth

2024年
1月4日(木) → 3月17日(日)

前期:1/4(木)~2/12(月・休) 後期:2/14(水)~3/17(日)



[ウェブサイト] <https://www.taitogeibun.net/shodou/>

生誕180年記念 呉昌碩の世界
— 海上派と西泠名家 —

Shanghai School and Great Masters of Xiling
Wu Changshuo: The 180th Anniversary of His Birth

2024年
1月13日(土) → 4月7日(日)

前期:1/13(土)~2/25(日) 後期:2/27(火)~4/7(日)



[ウェブサイト] <https://www.artm.pref.hyogo.jp/>

(背景) 藤花爛漫図軸(部分) 呉昌碩筆 中華民国5年(1916) 個人蔵 展示期間:2/14~3/17(東京国立博物館で展示)

揮毫中の呉昌碩(写真) 中華民国11年(1922) 兵庫県立美術館蔵(梅舒適コレクション) 展示期間:1/4~3/17(台東区立書道博物館で展示)

※ 会期・開館日・開館時間・展示作品・展示期間・関連イベント・入館方法等については、今後の諸事情により変更する場合があります。詳しくは各館ウェブサイト等でご確認ください。

生誕180年記念

呉昌碩の世界

Wu Changshuo: The 180th Anniversary of His Birth



臨石鼓文軸 呉昌碩筆
中華民国7年(1918)
台東区立朝倉彫塑館蔵
展示期間:12/16~1/10



風竹図軸 呉昌碩筆
中華民国10年(1921)
台東区立朝倉彫塑館蔵
展示期間:1/12~2/7

風竹図軸 孫松筆
中華民国14年(1925)
台東区立朝倉彫塑館蔵
展示期間:1/12~2/7



呉昌碩像原型(破損像残部) 朝倉文夫作
大正10年(1921)
台東区立朝倉彫塑館蔵
展示期間:12/16~3/6



老松図軸[部分] 呉昌碩筆
中華民国9年(1920)
台東区立朝倉彫塑館蔵
展示期間:2/9~3/6



齊雲館印譜[部分] 呉昌碩作
清時代・光緒2年(1876)
小林斗盦氏寄贈 東京国立博物館蔵
展示期間:1/2~3/17

魏安

筆鋒殿、墨汁濡
頭米顛一流、脩竹山莊更
雅而雨霞夏、吳昌碩年八十三

行書「槐安」軸 呉昌碩筆
中華民国15年(1926)
高嶋泰二氏寄贈 東京国立博物館蔵
展示期間:1/2~3/17



秋色爛斑図軸[部分] 呉昌碩筆
中華民国11年(1922)
林宗毅氏寄贈 東京国立博物館蔵
展示期間:2/14~3/17

天馬出坤、龍可觀矣
游東苑樂、微雨夕陰

篆書八言聯 呉昌碩筆
中華民国6年(1917)
林宗毅氏寄贈 東京国立博物館蔵
展示期間:1/2~3/17

日下競東作
德配發早

篆書日下部鳴鶴墓碑銘軸 呉昌碩筆
中華民国11年(1922)
京都国立博物館蔵
展示期間:2/14~3/17



缶廬自写小象硯(沈氏研林所載硯)
[呉昌碩銘] 中華民国3年(1914)
個人蔵
展示期間:1/4~3/17



沈氏研林[部分] 沈石友輯、沈若懷編
中華民国12年(1923)
個人蔵
展示期間:1/4~3/17



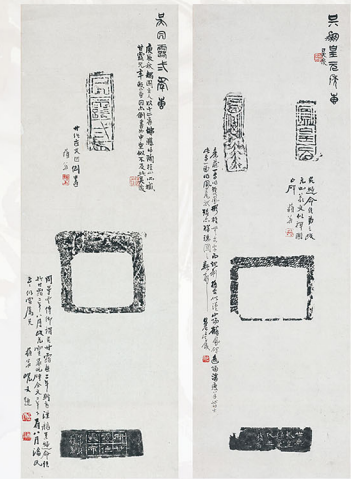
石鼓文一中權本-[部分]
戰国時代・前5~前4世紀
三井記念美術館蔵
展示期間:1/4~2/12



祭詩図軸 呉昌碩筆
清時代・光緒27年(1901)
ふくやま書道美術館蔵
展示期間:2/14~3/17

還構精廬

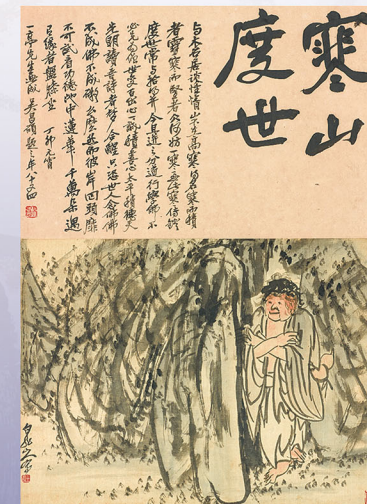
篆書還構精廬橫披 呉昌碩筆
中華民国3年(1919)
兵庫県立美術館蔵(梅舒適コレクション)
展示期間:1/13~4/7



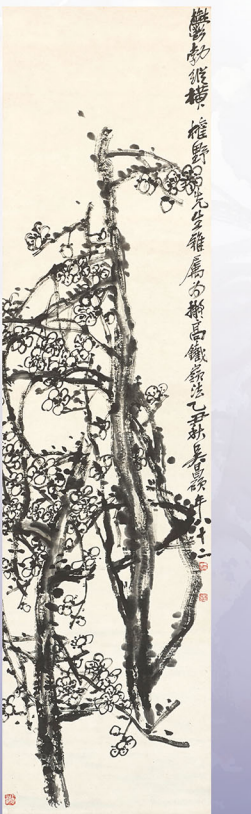
磚硯拓識語四屏[部分] 楊樹、呉昌碩筆
清時代・光緒11年(1885)
兵庫県立美術館蔵(梅舒適コレクション)
展示期間:2/27~4/7



「蒲華」朱文方印 呉昌碩刻
清時代・光緒30年(1904)
兵庫県立美術館蔵(梅舒適コレクション)
展示期間:1/13~4/7



寒山図軸 呉昌碩・王一亭筆
中華民国16年(1927)
兵庫県立美術館蔵(梅舒適コレクション)
展示期間:1/13~2/25



墨梅図軸 呉昌碩筆
中華民国14年(1925)
兵庫県立美術館蔵(梅舒適コレクション)
展示期間:2/27~4/7

— その魅力と受容 —

A Master Calligrapher's Allure and Reception

2023年 12月16日(土) → 3月6日(水)

1期:12/16(土)~1/10(水) 2期:1/12(金)~2/7(水) 3期:2/9(金)~3/6(水)



朝倉彫塑館
ASAOKURA Museum of Sculpture, Taito

— 金石の交わり —

From Bronze and Stone to Ink and Brush

2024年 1月2日(火) → 3月17日(日)

前期:1/2(火)~2/12(月・休) 後期:2/14(水)~3/17(日)



東京国立博物館 (東洋館 8室)
TOKYO NATIONAL MUSEUM

— その魅力と受容 —

A Master Calligrapher's Allure and Reception

2024年 1月4日(木) → 3月17日(日)

前期:1/4(木)~2/12(月・休) 後期:2/14(水)~3/17(日)



書道博物館
CALLIGRAPHY MUSEUM

— 海上派と西泠名家 —

Shanghai School and Great Masters of Xiling

2024年 1月13日(土) → 4月7日(日)

前期:1/13(土)~2/25(日) 後期:2/27(火)~4/7(日)



兵庫県立美術館 (常設 展示室6)
HYOGO PREFECTURAL MUSEUM OF ART

挫折と栄光、まるごと呉昌碩ワールド!

清時代の末期から中華民国の初期にかけて、詩・書・画・印に妙腕をふるった呉昌碩(1844~1927)は、清朝の掉尾を飾る文人として知られています。呉昌碩は、古代文字の研究に励み、中でも石鼓文は晩年まで臨書し続けました。古拙な味わいを内包した呉昌碩の作風は多くの人々を魅し、現代にいたるまで熱烈な愛好者がいます。また呉昌碩は、日本の文化人や芸術家との交流も深く、日本に現存する呉昌碩の作品や手紙などから、その一端を窺うことができます。このたび21回目となる東京国立博物館と台東区立書道博物館の連携企画では、呉昌碩生誕180年記念事業として、台東区立朝倉彫塑館、兵庫県立美術館と時期を合わせて「呉昌碩の世界」を繰り広げます。さらに、ふくやま書道美術館においても、呉昌碩をテーマとした展示を行います。かたちを超えた呉昌碩オーラを、日本の東西で存分に堪能ください。

ふくやま書道美術館

2023年12月21日(木)~2024年1月21日(日)は2室、2024年1月24日(水)~2月12日(月・休)は1室で、「冬の所蔵品展1 パストセレクション」必見! 日中書の名品」と題し、「特集 生誕180年記念 呉昌碩と朋友との結びつき」を開催!



開館時間

9:30~16:30(入館は閉館の30分前まで)

休館日

月・木曜日、1月9日(火)、2月13日(火)

※ただし、1月8日(月・祝)、2月12日(月・休)は開館

観覧料

一般・大学生 500円(300円)

高・中・小学生 250円(150円)

()内は20名以上の団体料金

- 障がい者手帳、療育手帳、精神障がい者福祉手帳、特定疾患医療受給者証の提示者とその介護者は無料です。
- 毎週土曜日は台東区在住・在学の小、中学生とその引率者が無料です。

住所 東京都台東区谷中7-18-10

電話 03(3821)4549

交通 JR、京成線、日暮里・舎人ライナー

日暮里駅北改札口を出て西口より徒歩5分

台東区循環バス「東西めぐりん」谷中霊園入口下車

徒歩8分

関連イベント

展示について理解を深める
ギャラリートーク特別編

日時: 2024年

1月17日(水) 春田賢次朗
(台東区立書道博物館)

2月 7日(水) 植松瑞希
(東京国立博物館)

2月21日(水) 六人部克典
(東京国立博物館)

いずれも14:00~14:30

▶事前申込不要、要観覧料



開館時間

9:30~17:00(入館は閉館の30分前まで)

※金・土曜日は19:00まで開館

休館日

月曜日、1月9日(火)、2月13日(火)

※ただし、1月8日(月・祝)、2月12日(月・休)は開館

観覧料

一般 1,000円 / 大学生 500円

- 高校生以下および満18歳未満、満70歳以上の方は無料です。入館の際に年齢のわかるものをご提示ください。
- 障がい者とその介護者1名は無料です。入館の際に障がい者手帳等をご提示ください。
- 特別展「本阿弥光悦の大世界」、建立900年 特別展「中尊寺金色堂」は別途観覧料が必要です。

住所 東京都台東区上野公園13-9

電話 050(5541)8600(ハローダイヤル)

交通 JR上野駅公園口・鶯谷駅南口より徒歩10分

東京メトロ銀座線・日比谷線上野駅、千代田線根津

駅、京成電鉄京成上野駅より徒歩15分

関連イベント

連続講座

「生誕180年記念 呉昌碩の世界」

六人部克典、植松瑞希(以上、東京国立博物館)

戸張泰子(台東区立朝倉彫塑館)

富田淳(九州国立博物館)

鍋島稲子(台東区立書道博物館)

日時: 2024年

2月2日(金) 13:30~15:45

2月3日(土) 13:30~15:45

※全5講。途中休憩あり

▶会場: 東京国立博物館 平成館大講堂

▶定員: 380名

(事前申込制、応募多数の場合は抽選、全5講参加いただける方が対象)

▶申込方法:

東京国立博物館ウェブサイトの申込フォームからお申込ください。申込はお1人につき1回までです(1回の入力で1名のみ申込可)。

▶申込期間: 2023年12月4日(月)~
2024年1月4日(木)

▶聴講無料、初日は要観覧料。2日目は初日にお渡しする受講資料でご入館いただけます。



開館時間

9:30~16:30(入館は閉館の30分前まで)

休館日

月曜日、1月9日(火)、2月13日(火)

※ただし、1月8日(月・祝)、2月12日(月・休)は開館

観覧料

一般・大学生 500円(300円)

高・中・小学生 250円(150円)

()内は20名以上の団体料金

- 障がい者手帳、療育手帳、精神障がい者福祉手帳、特定疾患医療受給者証の提示者とその介護者は無料です。
- 毎週土曜日は台東区在住・在学の小、中学生とその引率者が無料です。

住所 東京都台東区根岸2-10-4

電話 03(3872)2645

交通 JR鶯谷駅北口より徒歩5分

台東区循環バス「北めぐりん」入谷区民館根岸分館

(書道博物館)より徒歩3分

関連イベント

ギャラリートーク「呉昌碩の世界」

中村信宏(台東区立書道博物館)

日時: 2024年

1月14日(日) ①11:00~12:00
②14:00~15:00

2月 4日(日) ③11:00~12:00
④14:00~15:00

3月 3日(日) ⑤11:00~12:00
⑥14:00~15:00

▶定員: 各回20名

(事前申込制、応募多数の場合は抽選)

夜桜漫談「呉昌碩の世界—光と闇—」

富田淳(九州国立博物館)

鍋島稲子(台東区立書道博物館)

▶日時: 2024年3月15日(金)

⑦18:00~19:30

▶会場: ミレニアムホール

(台東区生涯学習センター2F)

▶定員: 300名

(事前申込制、応募多数の場合は抽選)

▶申込方法:

書道博物館ウェブサイトの申込フォームまたは往復はがきでお申込ください。各回申込はお1人につき1回までです(1回の入力で1名のみ申込可)。

▶申込期間:

①・② 2023年 2024年
12月1日(金)~1月 4日(木)

③・④ 2024年
1月 5日(金)~1月24日(水)

⑤・⑥ 1月25日(木)~2月21日(水)

⑦ 2月 1日(木)~2月29日(木)

【往復はがきの場合】

「往信用裏面」に郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、年齢、希望日時を、「返信用表面」に郵便番号、住所、氏名を明記し、下記までお申込ください。

(締切) 申込期間の最終日必着

(申込先) 〒110-0003 台東区根岸2-10-4
書道博物館イベント係

▶聴講無料、①~⑥は要観覧料

ワークショップ「呉昌碩の書に挑戦！」

▶日時: 2024年 1月14日(日)

2月 4日(日)

3月 3日(日)

いずれも9:30~16:00

▶事前申込不要、要参加費100円



開館時間

10:00~18:00(入館は閉館の30分前まで)

休館日

月曜日、2月13日(火)

※ただし、2月12日(月・休)は開館

観覧料

一般 500(400)[300]円

大学生 400(300)[200]円

()内は20名以上の団体料金

[]内は特別展とのセット料金

- 高校生以下は無料。満70歳以上の方、障がい者手帳等をお持ちの方は証明できるものをご提示いただきましたら割引になります。
- 障がい者手帳等をお持ちの方1名につき、介助の方1名は無料です。
- 毎月第2日曜日(公益財団法人伊藤文化財団のご協賛)、1月17日(ひょうご安全の日)は無料でご覧いただけます。

住所 兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通1-1-1

(HAT神戸内)

電話 078(262)1011(代表)

交通 JR神戸線灘駅南口より徒歩10分

阪神電車岩屋駅(兵庫県立美術館前)より徒歩8分

阪急電車神戸線王子公園駅西口より徒歩20分

関連イベント

講演会「呉昌碩の世界」

富田淳(九州国立博物館)

鍋島稲子(台東区立書道博物館)

日時: 2024年2月18日(日)

14:00~15:30

▶会場: ミュージアムホール

▶定員: 150名(先着順、聴講無料、要観覧料)

※兵庫県立美術館「芸術の館」友の会会員優先席あり

学芸員による解説会

▶日時: 2024年1月20日(土) 柏木知子

3月 9日(土) 剣持翔伍

(兵庫県立美術館)

いずれも15:00~15:45

▶会場: レクチャールーム

▶定員: 60名(先着順、聴講無料)